

「急性肺塞栓症で当院に緊急入院となった患者様の予後影響する因子の検討」

1. 研究の対象

2014年1月から2019年6月にかけて当院に急性肺塞栓で入院された患者さん

2. 研究目的・方法

急性肺塞栓症患者の急性期治療は日々進歩していますが、最近の治療での本疾患に関する長期的な予後の報告は多くはありません。本研究では治療後の経過や病状から、それらに影響を及ぼす要因を評価します。当院でのデータを評価し解析することで今後の治療に役立てられると考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの当院カルテより得られる、病名、年齢、性別、採血データ、心エコーデータ、看護記録からの患者背景（生活環境）データを資料として使用します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

済生会熊本病院 循環器内科 山室恵 （研究責任者）

住所 熊本市南区近見5丁目3番1号

電話番号 096-351-8000（病院代表）

以上